



県議会議員
山本友子



市議会議員
小沢 みか



市議会議員
森山かおる

いちはら 市民ネットワーク通信

e-mail:i.shimin-net@muse.ocn.ne.jp
ホームページ http://ichihara-net.com/

発行：いちはら市民ネットワーク 代表 桑田尚子
〒290-0073 市原市国分寺台中央7-1-5 C1 ☎:0436-21-1907 Fax:0436-21-9073



福増にある再生土処分場

私たちの水が危ない!

今、規制のゆるい市原がねらわれている

千葉県では相変わらず残土と再生土(改良土)の問題で住民の反対運動が起っています。
東京や神奈川で発生する建設残土の大半は房総半島に持ち込まれます。規制の網をくぐった違法の残土が後を絶たず、市原の近隣市町は県条例をさらに厳しくした条例をもっており、規制のゆるい市原が狙われています。
一方、建設現場から出る汚泥や泥土は再生土や改良土と称していますが、土ではなく産業廃棄物です。県内で再生土埋め立てが急増中ですが、法規制がないため茂原や四街道では問題を起しています。市原も例外ではなく、私たちは市原市の残土条例の改正と再生土の規制強化を強く求めています。

◇市原は まず「残土条例」改正を!

6月議会に市内54団体から市原市の残土条例改正を求めて陳情が出されました。住民が求めた主な改正点は
①300m以上の残土を市が直接監視する
②周辺住民の同意を得る
③再生土も残土と同様に厳しく扱う
④放射性廃棄物は受け入れない
議会の結論は「継続審査」の扱いとなっていますが、早急な改正を求めます。
千葉県下では近隣の木更津、君津、鋸南町をはじめ既に18市町で独自の条例改正が施行されていて、その後は、残土問題は生じていません。隣接の袖ヶ浦市は市原と同

◇市原は 再生土にも監視の網を!

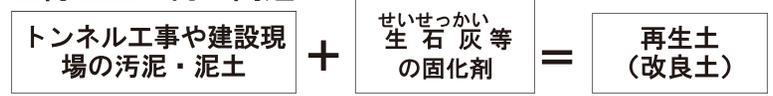
様な状態でしたが、改正手続きの検討が開始されました。残土処分場の件数は昔に比べれば減ってきていますが、それでも県下33ヶ所のうち、13ヶ所が市原です。千葉県に運び込まれる残土の42%もが、市原にもち込まれています。
県内各地で残土の受け入れが厳しくなってきたため、業者は規制のない再生土(改良土)ならいいだろうと言うことで、再生土埋め立てが増えています。
再生土とは、建設現場で発生する汚泥や泥土を固化処理した土ですが、土壌の手入れをしていないので汚染の実態はわからないのが実情

■残土は何が問題?

東京・神奈川の工事現場で発生した土(残土) →
→港へ運ばれる → 船に乗せられる →
→千葉の港に下ろされ → 土はダンプに積み込まれ →
→残土埋め立て現場へ

*問題のある土があちこちで混ざる現状があり、環境に悪い影響を及ぼしてきました。

■再生土は何が問題?



*法の規制がないから許可がなくても勝手に埋め立て積み上げられる。



両サイドが壁のように積み上げられた市原市勝間の再生土処分場



市原市鶴舞の再生土の山



です。
茂原や四街道では問題が表面化しています。茂原では周辺の稲が枯れ、行政が再生土全量を撤去中です。四街道では付近の水路でメダカやザリガニが死滅する事件が発生しています。
市原市も例外ではありません。光風台団地近くの引

田、鶴舞、勝間、福増などで、再生土による埋め立て問題が急浮上しています。汚染の恐れだけでなく崩落の不安もめぐえません。何よりも地下水の汚染から私たちの生活を守る必要があります。
市原の環境を守るために、市原の水を守るために、私たちは市民と共に、一刻も早く、残土条例の改正、再生土対策の規制強化が実現するように働きかけます。

行政から地域住民に寄り添う体制づくりを

定例議会の代表質問では、人口問題や協働のまちづくりなどについて取り上げました。また平成27年度決算審査特別委員会では、市民ネットワークは決算に賛成しましたが、「ふるさと納税」をはじめとする様々な事業に対し、指摘要望を行いました。



ブログで活動を報告



市原市議会議員
小沢 みか

縦割り行政が「協働」をはばむ？

「協働」とは「行政と住民や民間が対等の立場で連携して地域を支える」という意味です。市は15年以上も前から提唱しています

が、実態が伴っていません。

住民側からは未だに「どの課に（まちづくりの）相談をしたらよいのか判らない」から始まり、「相談したら、前例がないので難しいと相手にされなかった」「たらい回しにされた挙句に「やむやにされた」などの困惑の声が多く聞かれます。

町会も同様です。担い手不足や高齢化に加え、複雑多様化する地域課題に取り組み、市政最大のパートナーである町会に対し、行政側がもう一歩踏み込んで寄り添

う仕組みが必要です。

協働のまちづくりの提案

そこで私は2通りの具体策を提案しました。

● 庁内にまちづくりに関する相談や支援をフレストップで行う窓口機能を設置する。

● 支所などに「地域担当職員」を配置し、地域の把握や情報提供・アイデアの聴取・アドバイス・庁内関係部署との連絡調整などの役割を担う。

もちろんそれ以前に、職員一人一人が自分は何ができるのかを考え、他部署も巻き込んで課題解決に動く姿勢が必要なのは言うまでもありません。

「協働のまちづくり」が単なる行政の経費削減策とならないよう、職場の意識改革を求めます。

平成27年度決算審査から

* 女性・乳児・高齢者に配慮した防災備蓄

避難所の備蓄品リストに、生理用品や乳児用おむつ、おかゆなどの記載や、必要数の把握、備蓄計画がない。粉ミルクやアレルギー対応食は備蓄すらゼロ。応援物資は普通食が多いので、むしろ災害弱者対応食が必要。

* 市原市のふるさと納税事情

市外からの納税（寄付）額は計1100万円。前年度の6倍以上だが、一方で市民の市外への寄付によって市民税が7600万円減り、返礼品（300万円）も合わせて実質的な赤字は6800万円。返礼品で競うのではなく、寄付の使い道でアプローチを。



市原市議会議員
森山 かおる

市原市には何らかの食物アレルギーをもつ子どもが小中学校に千人、約20人に一人の割合です。そのうち9割の子は、給食から自分でアレルギー原因（アレルギー）の食材を取り除いて食べていますが、残る1割の子はア

特別な配慮が必要な子どもに焦点を！

障がい児や配慮が必要な子どもへの支援は、いつも後回し。今回の議会ではそこに焦点を当ててほしいという願いを込めて、幼児教育や学校給食について質問しました。



ブログで活動を報告

周りの子どもを巻きこんだ
幼児期の特別支援教育を

幼稚園と保育所の機能を合わせ、た市立認定こども園が平成30年にスタートします。認定こども園では障がい児や特別な配慮の必要な子どもに対する特別支援教育が実施されます。

この教育は障がいのある子どものためだけでなく、周りの子ども達を育てていくものでもあります。学校の支援学級のように別の教室に分けるのではなく、共に過ごして育ち合う環境で互いを認め合う「心のバリアフリー」が子どもたちの心に芽生えてほしいと思います。

市原市では、これまで障がい児の幼児教育は主に私立が担ってきました。公立の認定こども園でどこまで実施できるのか気になります。共生社会をめざす第一歩としての教育が進められるよう、注視していきます。

アレルギーに配慮した学校給食を

市原市には何らかの食物アレルギーをもつ子どもが小中学校に千人、約20人に一人の割合です。そのうち9割の子は、給食から自分でアレルギー原因（アレルギー）の食材を取り除いて食べていますが、残る1割の子はア

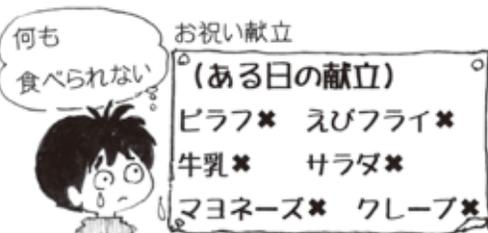
ルゲンが入っている献立の時だけ、弁当を持参するか、もしくは給食をすっきりやめて毎日お弁当を持ってくると思います。

・もっと献立の工夫を

市原市の献立表を見ると、主なアレルギーである乳製品・卵の印だらけです。献立の全ての品に含まれている日もあります。

袖ヶ浦や木更津ではアレルギーを含まない「除去食」も提供していますが、献立そのものに乳製品・卵が含まれる割合がずっと少なく、工夫されていることがわかりました。

友達と同じものを食べたいと願っている子どもの想いをくみ取って、できる限りアレルギーを含まない献立を増やすよう要望しました。



かおるのつぶやき

平成27年度の決算審査を傍聴して

気になったのが、平成28年度以降の取り組みに対する質問が多かったことです。それも大事なことです。過去の検証をしていくことで、おのずと今後の取り組みが見えてくるはず。私ももっと問題点や課題を洗い出す質問をしなければと感じました。



山本友子 9月県議会報告



ブログで活動を報告しています

「てくてくとこ」

今議会から1年間、商工労働常任委員会に所属し、商工業振興、観光、労働問題などの議案について協議します。15年間の幕張メッセ改修計画(160億円)や、アカデミアパークの今後など、気になるテーマがどっさりあります。

さらに議会質疑の中で、この現場に産廃が360kgも混入していたことが発覚。この産廃は、住民の指

千葉県は平成15年に残土条例を改正し、期間延長は1年、拡張は1.2倍までとし、無制限な事業拡大を禁止してきました。その後は業者もルールを守ってきました。ところが、今回業者は、前の残土の上に残土を重ねるといふ途方もない計画を持ち出し、環境部はその計画に許可を出してしまいました。おまけにわが会派が議会質問する直前の抜き打ち許可です！



9/30 県庁前で館山坂田の皆さんと一緒に不当な残土処分場許可に対して抗議

館山市坂田(ばんだ)の 残土処分場に、 県が抜き打ちで許可！

摘を受けてあわてて取り除いたので、すが、除去したのはいくまで表面に見える一部分だけです。これは、れつきとした廃棄物処理法違反です。こんなでたらめをこり押しする業者に許可を出す環境部のやり方は許せません。

◆中央児童相談所 ついに移転！

年々増加している児童虐待や子どもを取り巻くその他の課題に悩む保護者にとって最大の相談窓口は、中央児童相談所(稲毛区)です。しかし同施設は古びて狭く、訪問すると悲しくなるほどでした。

これまでも施設改修を要望し、増え続ける子どもに対応できる職員増を訴えてきました。平成30年をめどに、現在の「千葉県青少年女性会館」に移転することが明確になりました。面積が3倍になり狭さも解消されそうです。ただしこちらも老朽化しているので思い切った改修が必要です。まだまだ不足しているスタッフの増員も含めて、今後もしっかり声を上げていきます。

館に間借りしていた「男女共同参画センター」は「旧千葉キャリアアップセンター」に移転します。こちらも今より不便な状況にならないよう提言していきます。

◆女性の活躍推進の 道のり遠し！

女性の県議は現在9人、わずかに9%です。係長以上の女性職員は23%ですが、議場で部長職の椅子に座っているのは1人だけ。もっと女性が政策決定の場に進出するためには男性の育児休業取得も大切です。しかし県職員のうち男性の育児休業取得率は6%(9人/146人中)。育児のため短時間勤務を申し出た男性職員はゼロ！女性活躍社会の到来は遠く険しいと実感しています。

◆市原の観光振興

10月21日に市原市民会館で開催された、千葉県観光ボランティアガイド協議会「南房総連絡会・交流会」に商工労働常任委員として参加しました。ガイドの皆さんからいただいた意見を県議会で活用していきます。



政務活動費

千葉県議会とは？

富山市議会議員が政務活動費を不正に使っていたことが明らかになり、議員辞職が相次ぎました。

千葉県議会議員には、通常の議員報酬の他に、政務活動費という議員が使える活動費が一人あたり420万円/年まで支給されます(残金は返還)。視察の宿泊費や旅費、書籍、議会報告、その他を当てます。領収書、報告書の添付は義務。ガソリン代や電話等の通信費は全額でなく一定割合のみ。領収書や報告書類は議会事務局に保管され閲覧も自由です。

一方で会派の政務活動費は、60万円/年×人数分が支給されます。「会派視察」は、報告を一本にまとめて議会事務局に提出することになっています。視察の内容は個人のブログで写真を使ってより詳しく報告し、個人的な見解・感想も書き込んでいますので、あわせて読んでいただけたら嬉しいです。

シリーズ 25
ひとこまとこ

豊洲の地下の空洞から出るのは
都庁の闇…闇



市民ネットのお知らせ

市民ネット事務所で開催しています。

(月～金10:00～17:00)

連絡先 21-1907

●暮らしなんでも相談 議員が対応いたします

毎月 第4月曜日 10:00～16:30

次回予定 11月28日 12月26日 1月23日

●折り紙教室「折り紙名人」 福田進一氏

毎月 第3火曜日 13:00～15:00

次回予定 11月15日 12月20日 1月17日

参加費100円(震災復興支援に募金)

●おしゃべり介護喫茶

毎月 第4金曜日 13:30 オープン

店主 喜多 庸子さん(自宅介護歴16年)

次回予定 11月25日 12月16日 1月27日

●アートギャラリー

11月 ちりめん細工「和風小物」展 山田タケ子

12月 ひと工夫の手芸「暮らしの潤い」展

中島己枝子

あなたの作品を展示しませんか

会場の使用料は無料です。作品展・サークルの発表会などにご利用ください。

期間は1か月 開館：月曜～金曜(土・日・祝日休館)

閲覧時間 10:00～16:30

委託販売できます。

★レアメタルのリサイクル回収拠点

使用していないパソコン・プリンター・携帯電話など。リサイクル会社(有)トレス環境システムにてIT機器内の情報はきちんと処理いたします。

★リサイクルせっけんの販売

★印刷機、コピー機を実費で使用できます

市民ネットワーク会員募集

会費振込先 いちはら市民ネットワーク

郵便振替口座 00130-3-575259

年会費 2,000円

市民ネットの活動は…

1. ネットの議員は、企業・団体とのしがらみがないので、きっぱり大胆に発言できます。
2. 議員報酬の多くを市民ネットの活動費に。
3. 一人ひとりの声を大切にして市民参加の政治をつくりまします。

シリーズ1 市原市のお財布事情

市原市の財政は大変なピンチ



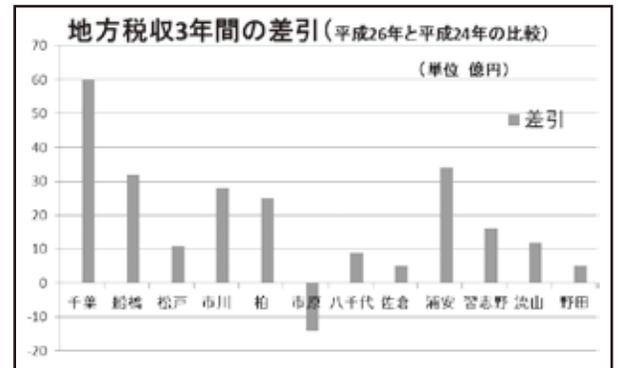
今後も人口が減り続け、臨海部企業が苦戦していることもあり、税収増の見通しは極めて厳しい状況です。そこで、現状の把握と方向性について大和田一紘先生(NPO法人多摩住民自治研究所理事・都留文科大学講師)を招いて学びました。

1. 収入の柱 地方税

(住民税・固定資産税等)は、
増えてる? 減ってる?

2007年度のピーク時に531億円を計上した地方税は、2008年のリーマンショックの影響で大きく減少し、それ以降歯止めがかかりません。2015年は471億円で、60億円も減りました。

県内に、人口15万人以上の市は、12市あり最大は千葉市で、船橋・松戸・市川・柏と続き、市原は6番目ですが、地方税収入が連続して減っているのは、市原市だけです。(グラフ参照)



2. 決算は赤字 黒字?

2012年以降は4年連続の実質赤字で、長期財政見通しも大変厳しい状況です。12市中、決算が4年連続実質赤字なのは市原・船橋の2市のみです。

3. 預金(財政調整基金)は?

市原市は預金を毎年取り崩してきた時もありましたが、2015年度の現在高は53億円です。しかし今後、老朽化した施設の更新を考えると財源不足は目に見えています。

4. 借金(地方債現在高)は?

借金は今のところ他の自治体と比べても多くはありませんが、高齢化の進行を考えると、財政運営はますます厳しくなると思われます。

転入者と転出者を引き算してみると、2015年住民基本台帳で市原市・佐倉市・野田市の3市が転出超過です。市原市は特に若い女性の人口減が続いています。

以上大まかな分析でわかってきたことは、県内でも市原市が極めて厳しい財政状況であるということです。次回で、さらに詳しく、紹介いたします。

いちはら市民ネット活動の報告です



7/27 平和部会

ドキュメンタリー映画「ザ・思いやり」。米軍への思いやり予算の理不尽な政策を問う問題作の上映会



8/24 環境部会

市原中学校前、武道館そばの残土の山を調査



8/10 まちづくり部会

年金の学習会(おでかけくん) 国民年金の仕組みの現状と課題



8月～11月 まちづくり部会

全5回シリーズの財政の学習 千葉県・市原市の財政について大和田一紘先生の講義。夢は市民が作る財政白書。

共に学ぶ楽しさに共感の輪

ドキュメンタリー映画「みんなの学校」



実行委員長の立野早知子さんの挨拶から始まりました

9/4(日) youホールで行った一日3回の上映会は、いずれも大盛況で、市長、教育長はじめ800人を超える方々が集まり、多くの方がアンケートに答えていました。

「障がいを持つ人もそうでない人も、ともに学べる希望がこの学校にあった」「先生方のチームワークが素晴らしい。こんな学校に通いたかった」など、ここでは書ききれないほど様々なたくさんの声が寄せられていました。